

自転車に乗るときは

ヘルメットをかぶりましょう!



かぶらないと危険! 事故実態が示すヘルメット着用の必要性

頭部損傷による死亡事故が多発しているから…

★ヘルメットを着用せずに自転車に乗っていたときに交通事故で死亡した人のうち約6割は、頭部に受けた損傷が致命傷になっています。

※全国・2020年 ※警察庁まとめた資料より



ヘルメット非着用の事故は、死亡事故になりやすいから…

★ヘルメットを着用せずに自転車に乗っていた人が交通事故で死亡する確率は、ヘルメットを着用していた人の約3倍にも及びます。

■自転車乗車中の事故死傷者の「ヘルメット着用有無別」の死亡率

※全国・2020年 ※死亡率…死傷者に占める死者の割合 ※警察庁まとめた資料より

ヘルメット
着用

0.23%

約3倍

ヘルメット
非着用

0.68%

ヘルメットは正しく着用しましょう!

★ヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にくるように角度を合わせ、左右均等にかぶりましょう。

★あごひもはしっかり締めましょう。あごひもの長さは、あごとあごひもの間に人差し指1本を入れられる程度が適切です。

正しい角度で
左右均等に

あごひもは
必ず締める



※図イメージは警察庁のウェブサイト掲載の資料を参考に作成

道路交通法一部改正 2023年4月1日施行

ヘルメット着用が努力義務になりました

- 年齢を問わず、自転車を運転する人は、ヘルメットをかぶるよう努めなければなりません。また、補助いすで小学校入学前の子どもを自転車に同乗させるときなどは、同乗者にヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。
- 13歳未満の子どもの保護者は、自転車を運転する子どもにヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。(改正前と同じ)

鹿児島県警察